

入札説明書

1 入札に付する事項

(1) 件名

名古屋市立大学医学部保健医療学科リハビリテーション学専攻における
什器等の購入

(2) 数量及び規格等

仕様書によります。

(3) 納入期限

令和7年3月31日（月）

(4) 納入場所

桜山キャンパス（名古屋市瑞穂区瑞穂町字川澄1）

(5) 入札日時及び入札場所

令和7年1月29日（水） 午後2時

看護学部棟1階 会議室1

(6) 本入札及び契約条項を示す場所及び担当部局

〒467-8601 名古屋市瑞穂区瑞穂町字川澄1

名古屋市立大学 医療人育成課リハビリテーション学専攻担当（看護学部棟1階）

TEL 052-853-8521 FAX 052-842-4641

メールアドレス rehajimu@sec.nagoya-cu.ac.jp

2 入札説明書等への質問及び回答

入札公示によります。

3 競争入札参加資格

入札公示によります。

4 入札保証金

入札保証金は免除します。

5 入札書等の提出方法

(1) 「入札書」及び「誓約書」（別紙様式）（以下「入札書等」という。）は、インク又はボールペン等容易に修正できない方法により、黒色又は青色で記載してください。

(2) 入札書等は入札公示で指定された日時及び場所に、持参により提出してください。郵送又は電送による入札は認めていません。

(3) 入札は総額で行うものとし、落札決定に当たっては入札書に記載された金額に当該金額の100分の10に相当する額を加算した金額（当該金額に1円未満の端数があるときは、その端数を切り捨てた金額）をもって落札金額としますので、入札者は消費税及び地方消費税にかかる課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、見積もった金額の110分の100に相当する金額を入札書に記載してください。

(4) 入札を行う回数は3回までとします。

6 開札

- (1) 開札は、入札の終了後、直ちに入札の場所にて行います。
- (2) 入札者又はその代理人は開札に立ち会わなければなりません。入札者又はその代理人が開札に立ち会わない場合においては、本件入札事務に関係のない職員を立ち合わせて開札を行います。
- (3) 開札にあたっては、予定価格の制限の範囲内の最低価格提示者を落札候補者とするとともに、入札額の低い順に入札者及び入札金額を発表します。また、開札時の落札決定を行わず、落札保留の取り扱いとします。
- (4) 落札候補となるべき同価の入札をした者が2者以上あるときは、直ちに、当該入札者にくじを引かせて落札候補者を決定します。

7 入札の無効

次の各号のいずれかに該当する入札は無効とします。

- ア 入札に参加できる資格が無い者のした入札
- イ 記名押印のない入札又は記入事項を判読できない入札
- ウ 入札件名を記入せず又は一定の金額をもって価格を表示しない入札
- エ 委任状を提出していない代理人がした入札
- オ 自己がしたと他人の代理人としてしたにかかわらず、同一の名をもってした2通以上の入札
- カ 金額を改ざんし、又は訂正した入札
- キ 直接持参により行われぬ入札

8 申請書等の提出

- (1) 落札候補者は、競争入札参加資格の確認を受けるため、「競争入札参加資格確認申請書」(様式4)及び同申請書で指定されている添付資料(これらをまとめて以下「申請書等」という。)を提出してください。
- (2) 競争入札参加資格の確認の結果、当該入札者に資格が無いと認められたときは、次順位の者を落札候補者とし、(1)と同様の手続により資格の確認を行います。
- (3) 申請書等の提出は、開札により落札候補者となったことを知り得た日の翌日から起算して2日(休日等を含まない。)以内に持参により行ってください。
- (4) 落札候補者が前項の規定による提出期限内に申請書等の提出をしないとき、落札候補者が競争入札参加資格確認のための指示に応じないとき又は申請書等に虚偽の記載をしたときは、当該落札候補者のした入札は無効とします。
- (5) 申請書等の提出部数は1部とします。
- (6) 申請書等の作成及び提出に係る費用は提出者の負担とします。
- (7) 提出された申請書等は返却しませんが、提出者に無断で本件以外の用途に用いることはありません。
- (8) 提出期限を過ぎた後の申請書等の訂正又は差し替えは認めません。
- (9) 申請書等の作成に当たり虚偽記載をした者等、契約の相手方として不相当であると認められる場合、公立大学法人名古屋市立大学指名停止要綱による指名停止を行うことがあります。

9 落札者の決定

落札候補者は申請書の提出を行い、競争入札参加資格の確認の結果、資格があると認められた場合は落札者として決定します。

10 競争入札参加資格が無いと認められた者に対する理由の説明等

- (1) 競争入札参加資格が無いと認められた者には、その理由（以下「無資格理由」という。）を書面により通知します。
- (2) 無資格理由の通知を受けた者は、通知日の翌日から起算して2日（休日等を含まない。）以内に、無資格理由について書面（様式は自由）により説明を求めることができます。
- (3) 無資格理由の説明の請求に対する回答は、その理由の説明を求めることができる最終日の翌日から起算して10日以内に書面によって回答を行うこととします。
- (4) 無資格理由の説明を求め書面の提出先は、名古屋市立大学医療人育成課とします。

11 契約保証金

落札者は、公立大学法人名古屋市立大学契約規程第26条の規定により、契約を締結する日までに契約金額の100分の10以上の金額を契約保証金として納付しなければならない。ただし、同規程第27条の規定に該当する場合は免除します。

12 契約書の作成

- (1) 落札者が決定したときは、遅滞なく契約書を取り交わすものとします。
- (2) 契約書は2通作成し双方が各1通ずつを保管します。
- (3) 契約書の作成は落札者が行い、また作成に係る費用もすべて落札者の負担とします。

13 その他の注意事項

- (1) この契約において、談合などの不正行為により本学が被った金銭的損害の賠償については賠償額の予定に関する契約条項に基づき損害賠償を請求します。
- (2) 当該入札に関して談合に関する情報が寄せられた場合、またその他の公正な入札を実施することができない事情が生じた場合は、入札を延期又は中止することがあります。
- (3) 落札者の結果決定は名古屋市立大学ホームページ上で公表し、改めて入札参加者には通知しません。
- (4) 上記のほか、この競争入札に参加する場合において了知し、かつ、遵守すべき事項は、別添「名古屋市立大学競争入札参加者手引」によるものとします。
- (5) 契約金額の支払いについて、大学の定める手続きにより事前に口座振替の登録をするものとします（ただし、既に本学の口座振替登録をしている場合は不要）。なお、振込口座として三菱UFJ銀行を指定された場合は、口座振込手数料を本学が負担しますが、他の金融機関を指定された場合は、落札者の負担とします。